



# 国道41号石浦バイパス

## 『宮峠トンネル工事安全祈願祭』 が開催されました

6月9日（木）12：30より、高山市一之宮町洞下地内において、石浦バイパス宮峠トンネルの安全祈願祭が工事請負者の主催により開催されました。

この祈願祭は、飛騨一宮水無神社の牛丸宮司により執り行われ、國島高山市長を始め県議会議員の方など、多くの来賓の方々が出席され、これから始まる宮峠トンネル工事の安全を祈願しました。



修祓(しゅばつ)



清祓(きよめはらい)

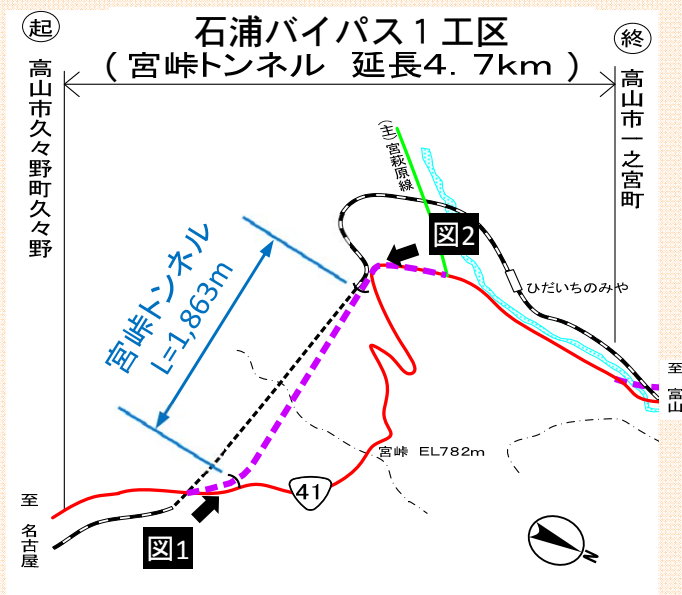
祝  
平成27年度  
41号宮峠トンネル工事安全祈願祭  
平成二十八年六月九日



和賀事務所長による刈初(かりぞめ)の儀



(左)川上県議、(中)國島市長、(右)高殿県議  
による穿初(うがちぞめ)の儀







発注者挨拶  
和賀事務所長

このトンネルが完成することにより交通障害の要因が大きく減少することになります。より安全で信頼性の高い道路の機能の確保が図られ、高山や下呂といった観光地をつなぐ連絡機能が強化され観光振興に資するとともに、高山市の誇る飛騨トマト等の農産物の輸送機能の強化による産業支援、さらに救急搬送もより迅速で安全に行うことで、この地域のますますの発展とより安全で快適な暮らしの形成に寄与するものと考えております。

皆様方の引き続きのご支援を賜りながら平成32年度の供用に向けて全力で取り組んで参りたいと思っております。



来賓挨拶  
國島高山市長

この宮峠トンネルへの期待については、和賀所長の挨拶のとおりであります。このトンネルは、当該地域の住民のみならず飛騨そして岐阜県民ごぞつての悲願であります。

昨年、太田前大臣の現場視察の際には、この場所で「5年で完成させる」と強いお言葉を頂き、私どもは感激とともに喜びを皆で分かち合いました。

一刻も早く完成して頂くことを地域の皆様とともに願っております。

今日参列している商工関係、農業関係、消防、地域の皆様も含め地域一帯となつて一刻も早い完成に向け色々な面で支援させて頂こうと思っております。



来賓挨拶  
高殿県議会議員

この宮峠トンネルへの期待については、和賀所長、高山市長の挨拶のとおりであります。

トンネルはつながって初めてトンネルであり、道はつながって初めて道となります。

このトンネルは、開通して道ができることがゴールではなく、このトンネルの効果、成果が発揮されて、このトンネルの意味だと思っております。

工事中の安全と、このトンネルの開通に対する地域の大きい期待が通ることを祈念申し上げるとともに、一日も早い供用を願うところであります。



来賓挨拶  
川上県議会議員

本当に、待ちに待ったトンネルであります。

この41号は色々なことで、通行できなくなることがありました。土砂崩れ、水害、一昨年暮れには雪で通行できないこともありました。

このトンネルにより地域の課題を解消できることは本当にうれしい限りであります。この飛騨地域の南北軸の強化が観光、救急搬送への期待に加えて、将来的に中津川にリニア駅ができた際には南北軸の強化は非常に重要なものと考えております。

## 事業説明パネルを展示



事業概要やストック効果、工事行程などのパネルを展示



記者に説明する坂地副所長

## 《 宮峠トンネル 》を施工する機械の紹介



### ドリルジャンボ

削孔（ダイナマイトを仕掛けたり、トンネル本体と地山を一体化させるための鉄棒（ロックボルト）を差し込む穴を掘る作業）に使用します。



### コンクリート吹付機

掘った穴が崩れないようにコンクリートを吹き付ける機械。吹き付け後、鋼製の支保工（トンネル内部を支える鉄でできた枠）を組み立て、さらにその上にコンクリートを吹き付けます。



# 飛騨高山高校の生徒による昆虫類（チョウなど）調査 ～高山西ICビオトープ“飛騨の森再生”～

平成28年6月13日(月)に飛騨高山高校環境科学科2年生5名が参加して、ビオトープ内において初夏に見られる昆虫類(チョウなど)の観察を行いました。

チョウの仲間は、昆虫の中でも生態や生息環境が比較的良好にわかっており、調査の際にも見つけやすく、その場で種名を調べることができる生物です。こうした性質から、チョウの仲間は環境を指標する生物として、環境の状況を評価する材料として使われることがあります。

今回の学習では、チョウの採集方法を学ぶとともに、確認できたチョウを用いて現在のビオトープの陸域がチョウにとってどのような環境であるか簡単な評価を行いました。

## 高山西ICのビオトープで見られるチョウ類

### ●森林性

森林的な環境(広葉樹林、針葉樹林、植林地、河畔林、薪炭林)を好む種。幼虫が樹木の葉を食べて育ち、成虫の活動場所に森林を伴う。

### ●林縁性

森林の周辺環境(疎な林や森林周辺の草地)を好む種。幼虫が森林周辺に生育する植物を利用する。

### ●草地性

草原的な環境(火山性荒原、河川の堤防や草地、耕作地)を好む種。幼虫が草の葉を食べて育ち、成虫の主な活動場所が草地である。



【ゴイシジミ】



【オオウラギンスジヒョウモン】



【ツバメシジミ】



【コムラサキ】



【キチョウ】



【モンキチョウ】



【チョウの採集状況】



【採集状況】



【採集したチョウの分類】

約2時間調査した結果、ヒメシジミ、ヒメウラナミジャノメ、モンキチョウなど草地性のチョウ類に加え、コチャバナセセリ、キチョウなど森林～林縁性のチョウ類も確認されました。(合計5科10種のチョウ類を確認。草地性種:7種、林縁性種:2種、森林性種:1種)

調査の結果から、高山西IC内ビオトープは、コナラなどの根株移植木やケヤマハンノキなどの自然定着木の成長によって樹林化が進んでおり、森林性チョウ類の生息する環境が整ってきたと評価できます。また、ヒメシジミのように、草地環境に生息する重要種が見られたことから、ビオトープ内の草地環境は比較的良好な状態であると評価できます。

# 特殊車両の指導・取締を実施

～道路の破損、交通事故を防止するために～

高山国道事務所では、6月10日(金)に重量違反車両等の指導・取締を実施し2台の違反車両に対し指導を行いました。

生活や産業を支える重要な社会インフラである道路を、皆様により長く、安全に使用していただくため、今後も取締・指導を継続的に実施します。

## 指導・取締の様子(6/10(金) 飛騨市神岡町船津パーキングにて)

警察協力の下、計量所に誘導し、高さ・重さ・幅などを計測します。



このとき同時に特殊車両許可証の有無・携帯を確認し、さらに許可内容及び条件の確認をします。

重量制限超過は国民の財産である道路に負担をかけています

2トンの違反で9倍の影響に



道路の異状を発見したら… **#9910**  
道路緊急ダイヤル (通話料無料・24時間受付)



道路情報の入手に便利です。ご利用ください

パソコン <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/>

スマホ・携帯 <http://www.cbr.mlit.go.jp/takayama/hidamichi/mobile/>

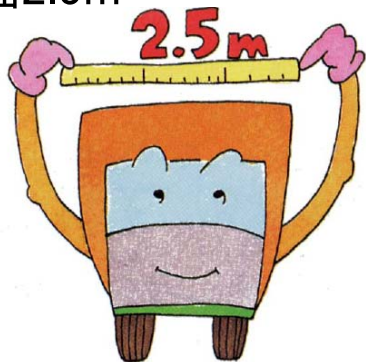




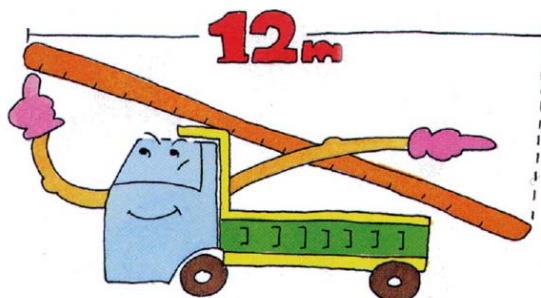
# 制限値を超える大型車両の通行

道路法(政令：車両制限令)では、橋梁、トンネル等の道路構造への影響を勘案し、車両の最高限度が定められております。道路を運行するにあたり、**一般的な制限値のどれか一つでも超えて(荷物を積載した状態を含む)車両を通行させようとする者などは、通行する道路管理者に対し『特殊車両通行許可申請』が必要になります。その許可証がない場合は、道路を走ることはいけません。**

幅2.5m



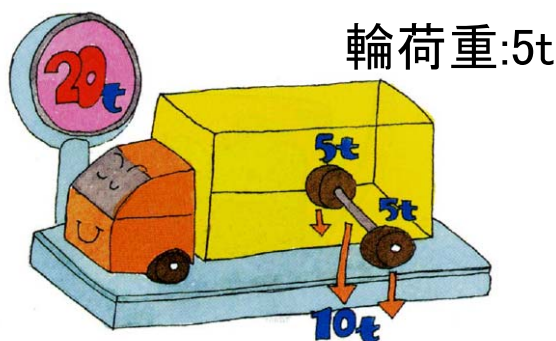
長さ:12m



高さ:3.8m



総重量:20t



《一般的な制限値》

軸重:10t

寸法	最高限度	重量	車両制限令の最高限度
幅	2.5メートル	総重量	20.0トン
長さ	12.0メートル	軸重	10.0トン
高さ	3.8メートル	輪荷重	5.0トン

※軸重とは、1つの車軸の輪荷重の総和をいう。

※一般的な制限値は、通行する道路や車種によって制限値が異なります。

車両の構造又は車両に積載する貨物の特殊性を審査し、**必要上やむを得ないと道路管理者が認める場合に限って**、道路の構造を保全し、又は交通の危険を防止するため必要な条件(徐行、通行禁止、誘導車の配置、通行時間帯の指定等)を付して、**最高限度を超える車両の通行を許可**しています。